

家庭でのかかわりの中で

- 子どもとのふれあいを大切にしましょう。
- ・家庭での子どものよさを認め、伝えていきましょう。
 - ・誉め・叱り・見守り・抱きしめながら...
- 物より体験を大切にしましょう。
- ・身近な幼い子やお年よりとのふれあい
 - ・友だちや家族とのふれあい
 - ・生きものとのふれあい
- 家族の会話を大切にしましょう。
- ・家族の会話は、「おはよう」から
 - ・食事とともに子どもとの会話を
- 社会のルールは、まず親が実行しましょう。
- ・交通ルール
 - ・社会的マナー（公共施設・交通機関でのマナーなど）

家庭



心身ともに健全で豊かな心もち直ぐ、正しく、たくましく生きる子ども

豊かな心をもった子ども

- ・気持ちのいいあいさつをします。
- ・小さい子やお年寄りに優しくします。
- ・友だちや家族を大切にします。
- ・生きものをかわいがります。

進んで実践する子ども

- ・自分なりの考えをもちます。
- ・よいと思ったことは進んでします。
- ・社会のマナーやルールを守ります。
- ・自分の命を大切にします。

学校でのかかわりの中で

日常生活や学級活動・総合的な学習の時間等の中で子どもの心に響く「体験活動」を位置づけます。「体験活動」で、子どもができたこと・がんばったことなど自分のよさを振り返られるように「心のノート」「心の成長の記録」などを活用します。

「道徳の時間」では、「体験活動」で学んだことや自分のよさを見つめなおし、よりよい生き方について深く考えていきます。

「道徳の時間」で深められたよりよい生き方についての実践意欲を、日常生活や学級活動・総合的な学習の時間の中の「体験活動」で高めていきます。

体験活動

道徳の時間

体験活動

例えば、勤労・奉仕の態度を育てるために・・・

身の回りを美しくしよう
日常：清掃活動

働くことの大切さ

学校を美しくしよう
行事：みどりタイム



学校



地域でのかかわり

- 地域のよさを子ども達に伝えましょう。
- ・史跡探検において
 - ・天寿会との交流において
- 子どもたちに声をかけ、子どもの安全を守っていきましょう。
- ・「おはよう」「おかえり」
 - ・散歩は登下校の時間に合わせて・・・
- 社会のルールは、地域でも教えていきましょう。
- ・交通ルール
 - ・社会的マナー（公共施設・交通機関でのマナーなど）
- わが子と同じ愛情をもって地域の子どもたちを育てましょう。
- ・誉め・注意し・見守り、認めながら...

地域



子どもが自分自身の心の成長を見つめ、規範意識を高め、よりよい行動がとれるように

学校，家庭，地域が「子どもをよりよく育てよう」という思いをもち、子どもとのかかわりを深めていきましょう。